

しんとみ

ニュース

町内の小学生が宿泊体験で御池へ

湖水ヶ池のほとりでバスの花祭りを開催

ユニリーバが寄付
ウミガメの保全活動へ

カボチャコンテスト 巨大な実が勢ぞろい！

横江地区の「横江ジャンボカボチャクラブ」のメンバーが、育てたカボチャを収穫して大きさや美しさを競いました。今年優勝した94・5kgのカボチャを収穫した会長の松野圭一さんは、「雨が多く条件が悪かったが、頑張って作った。会長の意地を見せられた」と嬉しそうに話していました。

成人を祝つて 「成人の集い」を開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1月に中止となつた成人式。その代わりとして、7月23日に「成人の集い」を開きました。同級生と久々に再開した新成人たちは、成人式実行委員会のメンバーが用意した出し物を楽しみ、先生たちからのおメッセージに耳を傾けながら、会話を咲かせました。

7月30日から31日にかけて、子ども会宿泊体験活動が都城市の御池青少年自然の家で行われました。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となつたため、2年ぶりの開催でした。

町内の小学5～6年生18人と、きらり応援隊5人が参加。天気に恵まれ、ハイキングや天体観測、野外炊飯などを楽しみながら、連帯感や協調性を養いました。普段とは違う体験に、子どもたちは終始笑顔を浮かべていました。

7月25日（日）、湖水ヶ池ではハスの花祭りが催されました。来場者は大輪のハスの花を眺めたり、写真に収めるなどしていました。

また、湖水ヶ池の遊歩道では絵付け体験、バスボムづくり、ネイチャーゲームなど、さまざまなワークショップも実施。事前申込みが満員になるほど盛況でした。「久しぶりに外でやっているイベントに参加できてよかったです」と、多くの人が多かつたようです。

今回の寄付は、九州限定デザインの「ダヴボディウォッシュ つめかえ用」の売上の一部から、宮崎県野生動物研究会へ寄付をしていただきました。

ユニリーバ・ジャパン・カス タマーマーケティング株式会社から、宮崎県野生動物研究会へ寄付をしていただきました。

今回の寄付は、九州限定デザインの「ダヴボディウォッシュ つめかえ用」の売上の一部から、宮崎県野生動物研究会へ寄付されたものです。このボトルのパッケージには、元富田中学校3年生の藤原悠生さんのウミガメのイラストが使用されていました。寄付金は、ウミガメの生態保全に活用する撮影用機器購入に当てられる予定です。

